

## 県民満足度等調査へのご協力をお願い

岡山県民のみなさまへ

県行政につきましては、日頃から、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。  
この調査は、県政推進の羅針盤として策定した「第4次晴れの国おかやま生き生きプラン」に掲げる項目に関連した県民のみなさまの満足度などをお聞きし、その結果を今後の県政運営に反映させる目的で行っているものです。また、県民満足度調査に併せ、県民のみなさまの意識を伺う個別調査を行い、今後の県政に生かしていくこととしています。  
すべての県民が明るい笑顔で暮らす「生き生き岡山」を実現するため、みなさまのご希望等を反映させたいと考えていますので、ご協力いただきますようお願いいたします。

岡山県知事 伊原木 隆太

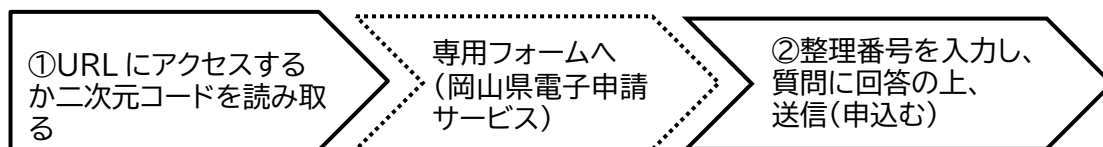
◆ 郵送又はインターネットのどちらかでご回答ください。

### I 郵送で回答する場合



※郵送で回答する場合には、別紙「インターネット回答のご案内」の返送は不要です。

### II インターネットで回答する場合



※回答方法については別紙「インターネット回答のご案内」をご覧ください。

- ◆ 回答期限は **令和8年6月15日(月)** です。
- ◆ 県内在住の18歳以上の方の中から、無作為に抽出した3,000名に、この調査票をお届けしています。
- ◆ 回答はすべて統計的に処理し、回答した個人は特定されません。
- ◆ 回答はこの調査目的以外のために使用されません。

#### 【問い合わせ先】

岡山県 総合政策局 政策推進課  
担当: 殊井、杉谷  
【電話】086-226-7866

# 県民満足度調査 調査票

## 1 あなたご自身についておたずねします

問1 おたずねした回答を統計的に分析するため、あなたご自身のことについて、令和8年6月1日現在でお答えください。回答した個人が特定されることはありません。

(1) 年齢（あてはまる番号1つに○印をつけてください。）

- |           |            |            |
|-----------|------------|------------|
| 1. 18、19歳 | 6. 40～44歳  | 11. 65～69歳 |
| 2. 20～24歳 | 7. 45～49歳  | 12. 70～74歳 |
| 3. 25～29歳 | 8. 50～54歳  | 13. 75歳以上  |
| 4. 30～34歳 | 9. 55～59歳  |            |
| 5. 35～39歳 | 10. 60～64歳 |            |

(2) 性別（あてはまる番号1つに○印をつけてください。）

- |       |       |               |
|-------|-------|---------------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他・答えたくない |
|-------|-------|---------------|

(3) 世帯構成（あてはまる番号1つに○印をつけてください。）

- |            |              |
|------------|--------------|
| 1. ひとり暮らし  | 4. 親・子・孫の三世代 |
| 2. 夫婦のみ    | 5. その他       |
| 3. 親・子の二世代 | ( )          |

(4) 同居の子どもの有無（あてはまる番号1つに○印をつけてください。）

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 子どもがいる | 2. 子どもはいない |
|-----------|------------|

→ (4-1) 問1(4)で「1. 子どもがいる」に○印をつけた方におたずねします。

同居の子どもの成長段階（あてはまる番号すべてに○印をつけてください。）

- |              |                        |
|--------------|------------------------|
| 1. 小学校入学前    | 5. 短大、大学、大学院、専門学校などの学生 |
| 2. 小学生       | 6. 社会人                 |
| 3. 中学生       | 7. その他                 |
| 4. 高校生・大学受験生 | ( )                    |

(5) お住まいの市町村（あてはまる番号1つに○印をつけてください。）

- |        |          |         |          |           |
|--------|----------|---------|----------|-----------|
| 1. 岡山市 | 7. 総社市   | 13. 真庭市 | 19. 矢掛町  | 25. 久米南町  |
| 2. 倉敷市 | 8. 高梁市   | 14. 美作市 | 20. 新庄村  | 26. 美咲町   |
| 3. 津山市 | 9. 新見市   | 15. 浅口市 | 21. 鏡野町  | 27. 吉備中央町 |
| 4. 玉野市 | 10. 備前市  | 16. 和気町 | 22. 勝央町  |           |
| 5. 笠岡市 | 11. 瀬戸内市 | 17. 早島町 | 23. 奈義町  |           |
| 6. 井原市 | 12. 赤磐市  | 18. 里庄町 | 24. 西粟倉村 |           |

(6) 県内での通算の居住年数（あてはまる番号1つに○印をつけてください。）

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1. 5年未満       | 3. 10年以上 20年未満 |
| 2. 5年以上 10年未満 | 4. 20年以上       |

(7) 職業（あてはまる番号1つに○印をつけてください。）

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1. 自営業（農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む） |
| 2. 会社・団体などの正社員（正職員）              |
| 3. 会社・団体などの役員                    |
| 4. パートタイマー、アルバイト、契約社員など          |
| 5. 専業主婦（主夫）                      |
| 6. 学生                            |
| 7. 無職                            |

## 2 満足度についておたずねします

問2 あなたは、現在の生活（暮らし）に満足していますか。あてはまる番号1つに○印をつけ、その理由を記載してください。

1. 満足している	3. どちらかといえば満足していない
2. どちらかといえば満足している	4. 満足していない

その理由

問3 あなたは、日常生活を過ごす中で、次の24項目についてどのように感じていますか。また、県が取り組むべき施策の重要性についてどのように考えていますか。各項目について、あなたご自身のお考えに最も近い番号に○印をつけてください。

※【満足度】【重要性】の両方にご回答ください

	あなたの満足度						県施策の重要性				
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である		特に重視すべき内容である	重視すべき内容である	どちらともいえない	あまり重視する内容ではない	重視する内容ではない
<b>1. 若い世代の出会いや結婚の希望がかなう環境になっている</b> <施策例> ○社会全体で出会い、結婚を応援する気運の醸成 ○結婚の希望をかなえる環境の整備	5	4	3	2	1	➡	5	4	3	2	1
<b>2. 安心して妊娠、出産、子育てができる環境になっている</b> <施策例> ○子育てにやさしい社会づくり ○地域ぐるみの子育て支援 ○切れ目のない母子保健等の強化	5	4	3	2	1	➡	5	4	3	2	1
<b>3. 安心して子育てと仕事を両立できる環境になっている</b> <施策例> ○企業等による子育て支援の取組の促進 ○男性の育児休業取得促進に向けた環境の整備 ○男女がともに協力して子育てをする意識の醸成	5	4	3	2	1	➡	5	4	3	2	1
<b>4. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている</b> <施策例> ○教師の授業力の向上 ○PBL（課題解決型学習）の推進 ○情報活用能力の育成	5	4	3	2	1	➡	5	4	3	2	1

	あなたの満足度						県施策の重要性				
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である		特に重視すべき内容である	重視すべき内容である	どちらともいえない	あまり重視する内容ではない	重視する内容ではない
<b>5. 子どもたちが心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている</b> <施策例> ○道徳教育の充実 ○暴力行為等への対策の推進 ○子どもたちの体力の向上	5	4	3	2	1	➡	5	4	3	2	1
<b>6. 学校内外における多様な学びの場が確保されるなど、子どもたちのニーズや状況に応じた教育が行われている</b> <施策例> ○魅力ある学校づくりの推進 ○不登校児童生徒等の学びの場の確保 ○地域住民の参画による学校運営協議会・地域学校協働活動の取組の推進	5	4	3	2	1	➡	5	4	3	2	1
<b>7. グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている</b> <施策例> ○国際的に活躍できる人材の育成 ○探究・STEAM教育（文系・理系の枠を越えた学び）の推進	5	4	3	2	1	➡	5	4	3	2	1
<b>8. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている</b> <施策例> ○戦略的誘致施策の推進 ○企業ニーズに応じた産業用地の確保 ○県内への国内拠点設置の促進	5	4	3	2	1	➡	5	4	3	2	1
<b>9. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている</b> <施策例> ○企業の持続的な成長・発展支援 ○企業を支える産業人材の育成・確保 ○時代の変化に対応するイノベーションの推進	5	4	3	2	1	➡	5	4	3	2	1
<b>10. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている</b> <施策例> ○観光消費の拡大につながる取組の促進 ○戦略的な観光プロモーション ○インバウンド戦略と空路拡充	5	4	3	2	1	➡	5	4	3	2	1
<b>11. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている</b> <施策例> ○桃、ぶどう、晴莓の供給力の強化 ○次代を担う力強い担い手の確保・育成 ○マーケティングの強化とブランディングの推進	5	4	3	2	1	➡	5	4	3	2	1
<b>12. 若者が県内で就職し定着できる環境や、性別や年齢などにかかわらず誰もが能力を発揮できる働きやすい職場づくりが進んでいる</b> <施策例> ○若者の県内定着を進める就職支援 ○意欲や能力に応じて活躍できる働き方の推進	5	4	3	2	1	➡	5	4	3	2	1

※【満足度】【重要性】の両方にご回答ください

	あなたの満足度					県施策の重要性				
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	特に重視すべき内容である	重視すべき内容である	どちらともいえない	あまり重視する内容ではない	重視する内容ではない
<b>13. 良質な保健・医療のサービスを受けることができる環境になっている</b> <施策例> <input type="checkbox"/> 人口減少・高齢化に対応した医療提供体制の整備 <input type="checkbox"/> 心と体の健康づくりの推進 <input type="checkbox"/> 感染症対策の強化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
<b>14. 必要な福祉サービスを受けることができる環境になっている</b> <施策例> <input type="checkbox"/> 地域包括ケアシステムの深化・推進 <input type="checkbox"/> 障害のある人の自立と社会参加の促進 <input type="checkbox"/> 福祉・介護の人材確保とサービスの質の向上	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
<b>15. 困難な状況にある子ども・若者が孤立することなく、必要な支援を受けることができる環境になっている</b> <施策例> <input type="checkbox"/> 子どもと家族を見守り支える地域づくり <input type="checkbox"/> 困難な状況にある子ども・若者への支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
<b>16. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている</b> <施策例> <input type="checkbox"/> 防災教育や自主防災組織の結成促進 <input type="checkbox"/> 防災施設の整備や公共施設等の耐震化等の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
<b>17. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている</b> <施策例> <input type="checkbox"/> 犯罪抑止対策の推進 <input type="checkbox"/> 重要犯罪等の徹底検挙 <input type="checkbox"/> 交通事故防止対策の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
<b>18. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う地域づくりが行われ、また、人を呼び込む環境になっている</b> <施策例> <input type="checkbox"/> 集落機能の維持・強化 <input type="checkbox"/> 移住・定住の促進 <input type="checkbox"/> 地域の生活を支える道づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
<b>19. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている</b> <施策例> <input type="checkbox"/> 海ごみ対策の推進 <input type="checkbox"/> 循環型社会の形成や水、大気、土壌などの環境保全対策推進 <input type="checkbox"/> 花粉の飛散の低減に向けた取組の加速	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

※【満足度】【重要性】の両方にご回答ください

	あなたの満足度					県施策の重要性				
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	特に重視すべき内容である	重視すべき内容である	どちらともいえない	あまり重視する内容ではない	重視する内容ではない
<b>20. 温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの導入促進など、地域の脱炭素化が進んでいる</b> <施策例> <input type="checkbox"/> 温室効果ガスの削減に向けた取組等の推進 <input type="checkbox"/> 電気自動車等の普及拡大	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
<b>21. 文化やスポーツ活動に親しむことができる環境になっている</b> <施策例> <input type="checkbox"/> 文化とスポーツの力を活用した地域の活性化 <input type="checkbox"/> 生涯にわたってスポーツに親しめる環境づくりの推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
<b>22. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている</b> <施策例> <input type="checkbox"/> 「男女が共に輝くおかやまづくり」の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
<b>23. 差別や偏見がなく、お互いの生き方や考え方を認め合い、支え合う環境になっている</b> <施策例> <input type="checkbox"/> 人権尊重の社会づくりの推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
<b>24. 本県の魅力が国内外に向けて発信され、県政情報がわかりやすく県民に伝わっている</b> <施策例> <input type="checkbox"/> 首都圏アンテナショップを拠点とした岡山の魅力発信 <input type="checkbox"/> SNS等による魅力発信の推進 <input type="checkbox"/> わかりやすい県政情報の発信	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

～ここまでで半分。残り半分です。～

## 個別調査 調査票

### 3 県の重要政策の認知度等について

問4 あなたは、令和7年度からの県政推進の羅針盤として策定した「第4次晴れの国おかやま生き生きプラン」を知っていますか。あてはまる番号1つに○印をつけてください。

1. この調査の前から知っており、読んでいた
2. この調査の前から知っていたが、この調査をきっかけにして初めて読んだ
3. この調査の前から知っていたが、読んでいない
4. この調査で初めて知ったので、読んだ
5. この調査で初めて知ったが、読んでいない

※第4次晴れの国おかやま生き生きプランは、岡山県ホームページからご覧いただけます。  
<https://www.pref.okayama.jp/page/958214.html>  
 県内の公立図書館等で冊子を閲覧していただくこともできます。



## 4 防災対策について

問5 あなたが実施している災害に対する備えについて、あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

- |                                                                     |                     |
|---------------------------------------------------------------------|---------------------|
| 1. 非常食や水の備蓄                                                         | 6. 地震保険の加入          |
| 2. 防災訓練・避難訓練への参加                                                    | 7. 火災保険や共済への水災補償の付帯 |
| 3. 避難場所・避難経路の確認                                                     | 8. 家族との連絡方法の取り決め    |
| 4. 家具の転倒防止                                                          | 9. ハザードマップの確認       |
| 5. 自宅の耐震化や耐震診断の実施※<br>※昭和56年6月以降の新耐震基準に基づき<br>住宅を建築された方も○印をつけてください。 | 10. 防災アプリのインストール    |
|                                                                     | 11. その他 ( )         |
|                                                                     | 12. 特に対策をしていない      |

→問5-1 問5で「1. 非常食や水の備蓄」に○印をつけた方におたずねします。  
ローリングストック※の考え方を含めて何日分の食料が備蓄できていることになり  
ますか。あてはまる番号1つに○印をつけてください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 1日分程度  | 4. 1週間以上   |
| 2. 3日分程度  | 5. わからない   |
| 3. 1週間分程度 | 6. その他 ( ) |

※ローリングストック：乾麺、缶詰、冷凍食品、インスタント食品、お菓子等、日頃食べている比較的賞味  
期限の長い複数の食品を多めに買い置きして、賞味期限が近づいたものから使って  
いき、使った分を買い足していく方法。

問6 あなたは、地域のハザードマップ※を持っていますか。また、持っていない場合は見たこと  
や、その存在を知っていますか。あてはまる番号1つに○印をつけてください。

- |            |                     |
|------------|---------------------|
| 1. 持っている   | 3. 見たことはないが存在は知っている |
| 2. 見たことがある | 4. 全く知らない           |

※ハザードマップ：災害の危険度を地図上に表したものであり、地域における災害に対する備えの強化、住民の災害  
時の避難や危険回避などの自主的な行動を支援することを目的に作成されたもの。

問7 災害が起きたときの避難所※1や緊急避難場所※2がどこにあるか知っていますか。あて  
はまる番号1つに○印をつけてください。

- |                        |           |
|------------------------|-----------|
| 1. 複数の避難所や緊急避難場所を知っている | 3. 全く知らない |
| 2. 1箇所だけ知っている          |           |

※1 避難所：災害が起こって自宅に戻れない方などが、一定期間の避難生活を行う場所。

※2 緊急避難場所：災害の危険が差し迫ったときなど、緊急に避難する必要がある場合の避難先。

問8 あなたは、台風や豪雨などにより身近に災害が発生する危険が高まっている場合、いつ立ち退き避難※を開始しますか。最も重視するものの番号1つに○印をつけてください。

※立ち退き避難：自宅等から緊急避難場所やその他の安全な場所へ移動する避難行動。

1. 高齢者等避難が発令されたとき
2. 避難指示が発令されたとき
3. 警戒レベル3相当の防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮のいずれか）が発表されたとき
4. 警戒レベル4相当の防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮のいずれか）が発表されたとき
5. 近隣の河川の水位がさらに上昇することを知ったとき
6. 親族や近所の方からの声かけがあったとき
7. 警察、消防からの声かけがあったとき
8. まわりの人が避難したのを知ったとき
9. 近隣の道路が冠水していることを知ったとき
10. 自分の家に被害が発生したとき
11. 自分の家の電気・ガス・水道などのライフラインの途絶があったとき
12. 1～11 の状況になっても避難しない
13. その他（ )
14. 特に決めていない

問9 自主防災活動への参加についておたずねします。あなた又はあなたのご家族は自主防災組織の活動に参加していますか。あてはまる番号1つに○印をつけてください。

1. 地域に自主防災組織があり、その活動に自分又は家族が参加している
2. 地域に自主防災組織があるが、自分も家族も参加していない
3. 地域に自主防災組織がない、又は、あるかどうか不明だが、あれば参加したい
4. 地域に自主防災組織がない、又は、あるかどうか不明だが、あっても参加しない

問10 防災全般に関する知識や情報を入手するにあたり、あなたが今後重視したいものはどれですか。あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

- |                                                      |                   |
|------------------------------------------------------|-------------------|
| 1. テレビ                                               | 9. XなどのSNSの情報     |
| 2. ラジオ                                               | 10. 県や市町村の防災情報メール |
| 3. 新聞                                                | 11. 緊急速報エリアメール    |
| 4. 雑誌・書籍                                             | 12. 地域の会合         |
| 5. 国や地方公共団体などのパンフレット                                 | 13. 防災ボランティア      |
| 6. 防災訓練・避難訓練                                         | 14. 勤務先           |
| 7. 防災に関する展示会・講演会・セミナー<br>・シンポジウムなど                   | 15. 家族・知人         |
| 8. Yahooなどのポータルサイト、都道府県・<br>市町村・国のホームページ、スマホアプリなどの情報 | 16. その他（ )        |

## 5 生きがい・元気づくりについて

問 11 あなたは、どれくらい運動・スポーツ※をしますか。あてはまる番号 1 つに○印をつけてください。

- |                    |                  |
|--------------------|------------------|
| 1. ほとんど毎日（週3～4日以上） | 3. ときたま（月1～3日程度） |
| 2. ときどき（週1～2日程度）   | 4. しない           |

※運動・スポーツには次のような活動も含めます。

散歩・ウォーキング、ジョギング・ランニング、水泳、ヨガ、トレーニング、登山（トレッキングを含む）、自転車・サイクリング、ゲートボール、ダンス等

問 12 あなたは、過去1年間に県内で行われたスポーツ大会やスポーツの試合（プロ、アマを問いません）を実際に会場で観戦する機会はどのくらいありましたか（有料、無料を問いません）。あてはまる番号 1 つに○印をつけてください。

- |         |            |
|---------|------------|
| 1. 1～2回 | 4. 10回以上   |
| 2. 3～4回 | 5. 観戦しなかった |
| 3. 5～9回 |            |

## 6 文化芸術活動について

問 13 あなたの過去1年間の文化芸術活動※について、あてはまる番号 1 つに○印をつけてください。

- |                                         |
|-----------------------------------------|
| 1. 自ら文化芸術活動を行った（創作、出演、習い事、体験など）         |
| 2. 直接鑑賞した（テレビ、CD・DVD、インターネット配信等での視聴を除く） |
| 3. 1と2のどちらも行った                          |
| 4. 1と2のどちらもしなかった                        |

※文化芸術の例

文学（小説、短歌、俳句など）、音楽（クラシック、歌謡曲、民俗音楽など）、美術（絵画、彫刻、版画など）、書道、写真、演劇・演芸（人形劇、落語、浪曲など）、舞踊（日本舞踊、バレエ、ダンスなど）、工芸（陶磁、染織、木工など）、デザイン、映画、漫画・アニメーション、茶道・華道、囲碁・将棋、郷土料理、ファッション、文化財、伝統芸能・民俗芸能（能、歌舞伎、神楽など）、祭り等

## 7 たばこについて

問 14 あなたは、たばこ※を吸いますか。あてはまる番号 1 つに○印をつけてください。

- |             |                          |
|-------------|--------------------------|
| 1. 毎日吸っている  | 3. 以前は吸っていたが、1ヶ月以上吸っていない |
| 2. 時々吸う日がある | 4. 吸わない                  |

※たばことは、紙巻たばこ、加熱式たばこなどを指します。

※加熱式たばことは、たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品に火を点けずに、電気ヒーターで加熱などして吸う、新しいタイプのたばこです。

たばこ葉の入った専用のスティック等を、専用の装置にセットして使用します。

※電子たばこ（専用カートリッジ内の液体（たばこ葉を用いていない）を加熱して煙霧を発生させるもの）は、この調査ではたばこに含みません。

問 15 あなたはこの1ヶ月間に、望まずに自分以外の人が吸っていたたばこの煙を吸う機会（受動喫煙）がありましたか。次のアからウのすべての場所について、それぞれあてはまる番号を1つ選んで○印をつけてください。

※飲食店に勤務して、その職場で受動喫煙があった場合は、「イ 職場」欄に記入してください。

	ほぼ毎日	週に 数回程度	週に 1回程度	月に 1回程度	全く なかった	行かな かった
ア 家庭	1	2	3	4	5	
イ 職場	1	2	3	4	5	6
ウ 飲食店	1	2	3	4	5	6

## 8 人生の最終段階における医療等について

問 16 あなたは、ご自身の死が近い場合に受たい医療や受たくない医療について、ご家族又は医療介護関係者などとのくらい話し合ったことがありますか。あてはまる番号1つに○印をつけてください。

1. 詳しく話し合っている
2. 一応話し合っている
3. 全く話し合ったことがない

----> 問 16-1 問 16 で「3. 全く話し合ったことがない」に○印をつけた方におたずねします。話し合ったことがない理由は何ですか。あてはまる番号1つに○印をつけてください。

1. 話し合いたくないから
2. 話し合う必要性を感じないから
3. 話し合うきっかけがなかったから
4. 知識がないため、何を話し合っているのかわからないから
5. まだ話し合うような年齢ではないから
6. その他（ )

問 17 あなたの余命が残り少ない（6か月より短い期間）と告げられた場合、どこで療養し、最後を迎えたいですか。あてはまる番号1つに○印をつけてください。

1. 医療機関で療養し、最後を迎えたい
2. 老人ホームなどの施設で療養し、最後を迎えたい
3. 自宅で療養し、最後を迎えたい
4. できるだけ自宅で療養し、最後が近くなれば医療機関に入院したい
5. 医療機関や施設で療養し、最後は自宅で迎えたい
6. 専門的医療機関（がんセンターなど）に入院し、最後まで積極的に治療を受けたい
7. その他（ )
8. わからない

## 9 認知症について

問 18 あなたは、「新しい認知症観」※という言葉を知っていますか。あてはまる番号 1 つに○印をつけてください。

1. 知っている
2. 聞いたことはあるが、よく知らない
3. 知らない

※「新しい認知症観」とは、認知症になっても、一人ひとりが個人としてできること、やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方

問 18-1 問 18 で「1. 知っている」に○印をつけた方におたずねします。

「新しい認知症観」について、どこで知りましたか。あてはまる番号 1 つに○印をつけてください。

1. 県や市町村などの行政機関からの情報  
(例：行政による情報番組、広報紙、公式ホームページ、講演会、認知症サポーター養成講座など)
2. テレビ、新聞、インターネットなどのメディア  
(例：放送局による特集番組、ニュース記事、ウェブサイト、SNS、動画サイトなど)
3. かかりつけ医や介護の専門家からの情報
4. 家族、友人、地域の人など、身近な人からの情報
5. その他 ( )

設問は以上です。

この調査票は、同封の返信用封筒で郵送してください。

(別紙「インターネット回答のご案内」は返送不要です。)

ご協力いただきありがとうございました。

# インターネット回答のご案内

## ～スマートフォン・パソコンで回答される方へ～

この用紙はインターネット回答をされる方へのご案内を記載しております。

調査票にご記入いただき郵便ポストに投函される方は、インターネット回答は不要です。

### インターネット(スマートフォン・パソコン)による回答方法

インターネット回答する場合には、下記の整理番号を入力してください。

整理番号	
------	--

※ 整理番号は、インターネットでの重複した回答を防ぐために使用するもので、個人を特定するものではありません。

#### ① スマートフォンで回答する場合

- 右の二次元コードを読み取り、回答ページにアクセスできます。

アクセス用二次元コード

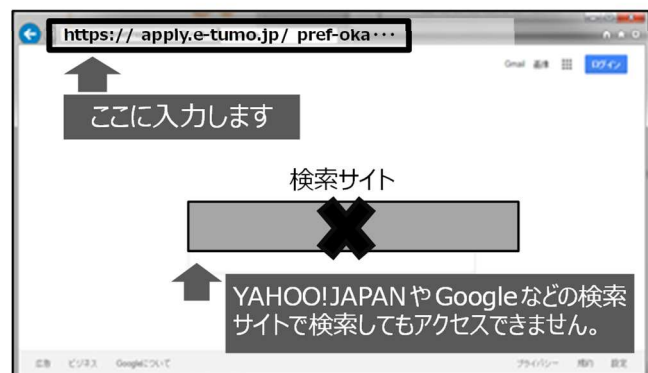


#### ② パソコン・タブレットで回答する場合

[https://apply.e-tumo.jp/pref-okayama-u/offer/offerList\\_detail?tempString=manzoku](https://apply.e-tumo.jp/pref-okayama-u/offer/offerList_detail?tempString=manzoku)

- ウェブブラウザのインターネットアドレス欄に上記 URL を半角の英数字で全て入力し、キーボードの「ENTER」キーを押します。

※検索サイトで上記アドレスを検索してもログイン画面は表示されませんので、必ずインターネットアドレス欄にて検索してください。



- 設問に沿って回答してください。回答が完了したら、「確認へ進む」ボタンをクリックし、内容を確認後に「申込む」ボタンをクリックしてください。以上で回答は終了です。
- 回答を途中でやめた場合でも、データを途中保存していれば、中断した質問から回答を再開することが可能です。
- インターネットで回答された方は、調査票を返送される必要はありません。

**【この用紙は返送不要です】**